

TOHOシネマズ初！
2024年7月12日(金) TOHOシネマズ 池袋の「プレミアムシアター」に
「ScreenX with Dolby Atmos®」の導入決定！



TOHOシネマズ株式会社は2024年7月12日(金)、TOHOシネマズ池袋の「プレミアムシアター」に「ScreenX with Dolby Atmos®」を導入することを決定いたしました。

「プレミアムシアター」は、TOHOシネマズが“最高の映画体験”を追求した、「映像」「音響」「座席」にこだわったハイエンドシアターです。

アーティストであり、音のエンジニアとしても実績のある『LOVE PSYCHEDELICO(ラブ・サイケデリコ)』のNAOKI氏が音響調整を監修。10万分の1秒までこだわった、これまでにないリアルなサウンドを提供いたします。

関東最大級の全長約50メートルを誇る3面スクリーン映像と、立体音響の融合による驚異の映画体験を、TOHOシネマズ池袋の「プレミアムシアター」に導入する「ScreenX with Dolby Atmos®」で、ぜひご体感ください！

SCREEN X
PREMIUM THEATER

Dolby Atmos

ScreenX with Dolby Atmos®

- ・導入劇場: TOHOシネマズ 池袋 スクリーン 10 「プレミアムシアター」
- ・導入日: 2024年7月12日(金)
- ・上映方式: ScreenX
- ・音響方式: ドルビーアトモス ※一部、上映方式・音響方式の対象外作品あり

※Dolby, ドルビー, Dolby Atmos, およびダブルD記号は、アメリカ合衆国とまたはその他の国におけるドルビーラボ ラトリーズの商標または登録商標です。

●ScreenX



次世代型映画上映システムとして世界的に注目を集めている、3面マルチプロジェクション・映画上映システムです。正面のスクリーンに加え、両側面(壁面)にも映像が投影され、270度の視界すべてで映画を鑑賞することができ、映画の世界に自分の感覚が没入していくような臨場感を体験することができます。

●Dolby Atmos[®]



ドルビーアトモスは、サラウンド音声から飛躍的に進化し、より深く物語に入り込めるような、驚くほどクリアで多次元的なサウンドを体験することができます。息を呑むほどリアルなサウンドが、頭上を含めた周囲を縦横無尽に移動し、力強く躍動的でありながら、まるで映画の世界に入り込んだような没入感を実現します。

●プレミアムシアター



※イメージ

映画館にとって「映像」「音響」「座席」は重要な要素であり、これらの本質を追求し、こだわり抜いたTOHOシネマズのハイエンドシアターである「プレミアムシアター」が、お客様へ“最高の映画体験”をご提供いたします。

オープニング上映作品:『キングダム 大將軍の帰還』(7月12日公開)

オープニング作品として、大ヒットシリーズ「キングダム」史上初となる ScreenX 版の上映を、ドルビーアトモスの音響でお届けいたします！



©原泰久/集英社 ©2024 映画「キングダム」製作委員会

<ストーリー>

秦と趙の全てを懸けた<馬陽の戦い>で、敵将を討った信(山崎賢人)と仲間たちの前に突如として現れた、その存在が隠されていた趙国の総大将・龐煖(吉川晃司)。自らを<武神>と名乗る龐煖の圧倒的な力の前に、次々と命を落としていく飛信隊の仲間たち。致命傷を負った信を背負って、飛信隊は決死の脱出劇を試みる。「俺たちで、信を守り抜くんだ——。」一方で戦局を見守っていた王騎(大沢たかお)は、趙に潜むもう一人の化け物の存在を感じ取っていた。龐煖の背後で静かにそびえる軍師・李牧(小栗旬)の正体とは?王騎と龐煖はなぜ馬陽の地に導かれたのか?? 今、因縁が絡み合う馬陽の地で忘れられない戦いが始まる——。